

『河川水辺の国勢調査』について

人と自然にやさしい川づくりを進めて行くときの基礎的な情報といえる植物、鳥、魚、動物等の生態系の体系的な調査が建設省において、平成2年度から全国109の一級水系を対象に「河川水辺の国勢調査」として順次実施されています。今回平成2・3年度の調査結果を「河川水辺の国勢調査年鑑」として出版案内のように①河川空間利用実態調査編（109水系）、②魚介類調査編（63水系）の2編を発刊しました。

建設省は残りの植物（8水系）、鳥類（10水系）、両生類・爬虫類・哺乳類（7水系）、陸上昆虫類（6水系）、底生動物（8水系）の5つの生物調査結果については平成5年3月19日に発表し、同年10月頃に年鑑として発刊の予定です。

平成5年度から全国の主な2級水系にも「河川水辺の国勢調査」を拡大し、都道府県等の申出により、全国89水系「河川水辺の国勢調査水系」に登録され、魚介類調査を中心に各都道府県等において具体的調査がスタートします。

欧州水辺空間整備調査団募集企画

①目的 欧州における水辺空間整備状況、特に水辺のインフラ整備とデザイン、歴史的環境の保全と活用、景観に着目し、その実情を調査し、今後の水辺空間整備計画に資する。

②視察先 スペイン（バルセロナ）、フランス（ロングドッグ・ルシオン、マルセイユ、パリ）、イタリア（ジェノバ、ベニス）

なお、上記は予定につき、諸般の事情で変更する場合があります。視察等細部については当センター業務部までお問い合わせください。

③日程 平成5年10月3日～17日（15日間）

④旅行代金 お一人あたり 95万円

⑤調査団長 篠原 修 東京大学工学部教授

⑥募集人員 20人以上

⑦申込期限 平成5年8月27日

<出版物案内>

“今、話題の水文化を語る文化誌”

月刊「FRONT」 1,600円（税、送料込み）

人が水と親しむ際の安全に対する基本認識や水に落ちたときの対処法等を紹介する

ビデオ

『着衣泳入門～水辺の事故を防ぐために～』

4,600円（税、送料込み）

企画・制作（財）リバーフロント整備センター

上記1誌とビデオについては（財）リバーフロント整備センターに直接お問い合わせ下さい。

“多自然型建設工法の理念と実際”

「まちと水辺に豊かな自然を」

定価1,800円（税、送料込み）

編集（財）リバーフロントセンター

発行及び申込み先 山海堂

TEL.03-3816-1617・FAX.03-3816-1619

わが国における多自然型川づくりの考え方と事例

「まちと水辺に豊かな自然をII

—多自然型川づくりを考える」

定価1,980円（税、送料込み）

編著（財）リバーフロント整備センター

発行及び申込み先 山海堂

「ふるさとの川をつくるII」

—ふるさとの川モデル事業整備計画事例集（II）—

定価6,800円（本体価格6,602円）

「ふるさとの川をつくるIII」

—ふるさとの川モデル事業整備計画事例集（III）—

定価5,300円（本体価格5,164円）

“全国で展開されている美しい水辺づくりの試み・第4弾”

「ふるさとの川をつくるIV」

—ふるさとの川モデル事業整備計画事例集（IV）—

定価5,400円（本体価格5,243円）

監修 建設省河川局

編集（財）リバーフロント整備センター

発行（株）大成出版社

「川を楽しむ」

—水辺の魅力再発見—

定価1,854円（税込み）

編集（財）リバーフロント整備センター

発行 技報堂出版（株）

河川水辺の国勢調査年鑑（平成2・3年度）

「河川空間利用実態調査編（109水系）」 定価9,000円（税込み）

「魚介類調査編（63水系）」 定価9,800円（税込み）

監修 建設省河川局治水課

編集（財）リバーフロント整備センター

発行 山海堂



財団法人リバーフロント整備センター

〒102 東京都千代田区一番町6-4 一番町エイトワンビル6階

TEL.03-3265-7121 FAX.03-3265-7456

1993年5月20日発行